



# 2019年春闘・組織拡大 建交労道本部闘争速報

2019年1月31日/第5号

〒060-0909 札幌市東区北9条  
東1丁目北海道労働センター2F  
TEL011-711-7377  
FAX011-711-7388  
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

## 第20回中央委員会 2019年春闘方針を決定 賃上げ統一要求基準は36,000円以上

1月26～27日に開かれた建交労第20回中央委員会で2019年春闘方針が決定されました。大幅賃上げ・賃金底上げへ社会的世論を背景にした春闘、第4次中期計画にもとづく強大な組織建設の推進、安倍9条改憲阻止・消費税増税中止など国民的要求・課題の推進を基本に、全組合員参加の春闘と業種別運動の推進をはかります。また、強大な組織建設と選挙闘争に全力をあげます。賃上げ統一要求基準は、月額36,000円以上、日額1,800円以上、時間額170円以上です。

## 道本部建設部会が総会

道本部建設部会の第16回総会が1月30日に開かれ、建設労働者とのつながりを強めて組織の拡大・強化をはかること、建設労働者の賃金引き上げを求めて引き続き発注者（開発局・道・札幌市など）との交渉や業界団体との懇談をおこなうこと、雇用・失業対策や労災職業病対策のとりくみなどを柱とする運動方針を決定しました。総会には4支部と道本部から9人が参加して、函館での現場調査のとりくみ、旭川・札幌での「公契約条例」のとりくみ、釧路での「建退共・職業病相談会」のとりくみなどが報告されました。新年度役員は、河合雅夫部会長（函館）、土屋加奈子副部会長（十勝建設）、須貝卓矢事務局長（旭川）を再選しました。

### 建政研北海道センター第20回総会

### 建設労働者の実態と建設産業政策を考える調査を確認

建設政策研究所北海道センターの第20回総会が1月30日に開かれ、北海道における建設労働者の雇用・労働の実態を明らかにし、地域の建設産業政策を考えるための調査活動など新年度の活動計画を確認しました。川村雅則理事長（北海学園大学教授）をはじめとする役員が再選され、副理事長に道本部の森国委員長、事務局長に道本部建設部会の須貝事務局長なども再選されました。

## 釧路で「建退共・職業病相談会」

釧路支部は1月27日に釧路市で「建退共・職業病相談会」を開き、10人からの相談を受けました。このうち4人は町の広報に載ったお知らせを見て参加したということで、管内の各自治体の後援をうけ、広報にも掲載してもらったことで建交労が信用されたようです。また、家族がインターネットで検索して、建交労が全国で活動していることを調べたうえで参加した人もいました。この日の相談内容は、建退共が2人と職業病（振動障害）が8人でした。釧路支部は2月3日にも「相談会」をおこないます。